

彙報

眞宗學會

◇文學部卒業生豫餞會

一月二十五日(水) 於スター食堂

出席者 稻葉・松原教授、幡谷・白井

助手、學生三十名

◇機關誌「聞思」第三號發刊 二月

◇大學院送別會

二月一日(水) 於鷹峰有明莊

出席者 稻葉教授、幡谷・白井助手

學生二十一名

◇評議員會

四月二十日(金) 於研究室

學會のあり方、及び學會行事、特に機關誌の改題發刊に關する件について協議した。

出席者 稻葉・松原・日野教授、廣瀬

細川助教授、幡谷講師、白井・伊東

助手

◇三十七年度新入會員歡迎會並總會

五月十日(木) 於本館會議室

歡迎會のあと、大會・例會などの各種

行事の開催、機關誌「親鸞教學」發刊に伴う會則の變更などを決議し、委員を選定した。

出席者 名畑・稻葉・松原・日野教授

廣瀬・細川助教授、幡谷講師、白井

伊東助手、學生五十名

◇香曉院釋秀道講師追悼會

五月十七日(木) 於講堂

導師 名畑教授

感話 稻葉教授

遺族を静岡から迎え、教職員學生約六十名が參列した。

◇文學部(第一回)例會

五月十七日(木) 於本館會議室

「教卷」標舉の文について

廣瀬杲助教授

出席者 名畑・稻葉・日野・藤原教授

廣瀬助教授、幡谷講師、白井・伊東

助手

◇機關誌「親鸞教學」編集委員會

機關誌改題發刊に關する編集方針、發行回数部數などを協議した。

編集委員 稻葉・日野教授、廣瀬助教

授、幡谷講師、白井・伊東助手

◇大學院新入會員歡迎會

五月三十一日(木) 於千らく

出席者 稻葉・松原教授、白井・伊東

助手、學生十七名

◇文學部(第二回)例會

六月八日(金) 於本館會議室

淨土教の成立基盤と歴史的展開

について 幡谷明講師

出席者 稻葉・松原・二村・横超教授

細川助教授、白井・伊東助手、學生

十八名

◇評議員會

六月十四日(木) 於圖書館會議室

曾我學長、金子講師を中心に機關誌編集の基本方針が協議された。

出席者 曾我學長、金子講師、名畑・

稻葉・松原・藤原教授、廣瀬助教授

安田・幡谷講師、白井・伊東助手、

土肥・辻委員

◇大學院(第一回)例會

六月二十一日(木) 於本館會議室

「願」について 修二 本多弘之
宗祖第十七願觀の背景

博一 熊野岳水

出席者 名畑教授、細川助教授、白井

伊東助手、學生二十五名

佛教學會

◇卒業生論文梗概發表

二月八日(木) 於圖書館會議室

出席者 横超・山田・安藤・佐々木現

白土諸先生、鍵主助手、學生廿四名

◇新入生歡迎會

◇學位受領祝賀會

富貴原、佐々木現、佐々木教、安井先生

先生

五月九日(水) 於眞如堂

出席者 横超・山口・山田・安藤・舟橋・富貴原・佐々木現・佐々木教・安井・白土諸先生、鍵主助手、他學生三十五名

哲學倫理學會

◇送別會

二月十四日(水) 於長樂寺

出席者 河瀬・立花教授、他十三名

◇新入生歡迎會

◇金松講師學位取得祝賀會

五月十九日(土) 於南禪寺聽松院

出席者 河瀬・立花教授、他十數名

◇哲學倫理學會(公開)

六月三十日(土) 於會議室

「ドイツの大學のことども」

同志社大學講師 荻野恕三郎氏

出席者 河瀬・立花教授、他三十數名

宗教學會

◇卒業生送別會

二月十三日(火) 於桃園亭

出席者 坂本・福原兩教授、大屋助手

學生九名

◇新入生歡迎會

四月二十七日(金) 於北齋

出席者 坂本・福原兩教授、大屋助手

學生八名

◇例會

七月五日(木) 於圖書館會議室

研究發表

逆說の概念

—キェルケゴールの問題—

修二 小野蓮明

宗教心理の一考察

修一 塚本孝之

教育學會

◇卒業生送別會

三月二日(金) 於千らく

出席者 前田講師、柴田・藤助教授學

生三名

◇新入生歡迎會

六月三日(日) 於乘願院

出席者 柴田・藤助教授、學生五名

社會學會

◇「社會學年報」第八號發行

政治的無關心についての所感

池田義祐

水と火と生活文化

藤田義憲

缺損家族に關する若干の問題

中久郎

現代生活文化への志向性

河村雷雨

◇卒業生送別會

二月十五日(木) 於紫明莊

出席者 池田・藤田・豐島・中諸先生

外卒業生・在學生約三十名

◇新專攻生歡迎會並輔導懇談會

四月二十一日(土) 於第二研究室

◆春季公開講演會

六月二十三日(土) 於圖書館會議室

民族意識の規定因素

白井二尙講師

青少年層の民族意識の實態

京大助手 高島昌二氏

出席者 池田・藤田・豊島・中諸先生

外卒業生・在學生約三十五名

◆池田義祐・藤田義憲・中久郎諸先生

學位取得祝賀會

六月二十三日(土) 於枳敷邸

出席者 白井・豊島先生、卒業生・在

學生五十數名

大谷大學哲學會

◆『哲學論集』第八號(昭和三十六年度)

刊行

目次

民主的リーダーシップと實踐知性

の方法について……………柴田良稔

日本の文化とその特質

―農耕民族としての文化とその特質

……………藤田義憲

ヘッペルにおける歴史と悲劇性

……………川井義男

魂の不死について

―プラトン『パイドン』研究序説

……………箕浦恵了

瞬間と反復

―キェルケゴールについての一考察

……………小野蓮明

國史學會

◆卒業論文發表會並送別會

一月二十七日(土)

卒業發表會 午後一時 於會議室

送別會 午後六時 於羽衣莊

出席者 五來教授、柏原助教、堅田

講師、柴田講師、鈴木助手、他學生

二十八名

◆史跡踏査

一月二十八日(土)

神泉苑・二條陣屋・島原角屋・本園寺

西本願寺を見學

指導 柏原助教

鈴木助手、學生十五名

◆新入生歡迎會並史跡踏査

五月十三日(日)

將軍塚・清水寺・同本坊成就院・小松

御坊正林寺・中山清閑寺を見學

歡迎會場 正林寺

出席者 五來教授、柏原助教、堅田

講師、鈴木助手、先輩木村捷三郎氏

及び學生十七名

◆春季大會並祝賀會

大會 六月二日(土) 於本學會議室

研究發表(午後一時)

一、麓山信迎について 鈴木昭英氏

一、木食應其について 和多昭夫氏

一、「本願寺教如」の立場

柏原祐泉氏

公開講演(午後三時)

佛教民族學の概観

本學教授 五來 重氏

五來教授學位御取得祝賀會(午後五時)

於「電通會館」

國史學會主任五來重教授が本年三月を

もつて學位を御取得されましたので、

國史學會主催の祝賀會を開催した。

主賓五來重教授・同興様、來賓多屋頼

俊博士・野上俊靜博士・三品彰英博士

柴田實教授の御參加あり、多數の先輩

學生の出席で盛會に行われ、教授の御業蹟をたたえ、祝賀の意を述べ合つた。

◆史跡踏査

七月一日(日)

岩倉心光院・大雲寺・岩倉具視公舊蹟
由岐社・鞍馬寺・貴船神社上宮下宮見學。

指導 柏原助教

鈴木助手、學生十名

國文學會

◆三十六年度卒業生送別會

二月十四日(水) 於リプトン四條店

出席者 多屋教授、仲野・岡崎講師、渡邊助手、外學生二十名

◆三十七年度新入生歡迎會

四月二十八日(土)

史跡踏査を兼ねて八瀬大原方面に散策三千院、寂光院等々をめぐる。

出席者 多屋教授、山本助教、仲野講師、岡崎講師、渡邊助手、外學生二十名

◆輪讀會

毎週金曜日午後三時より國文學研究室において輪讀會を行なう。

テキストは「徒然草」(二百十段より)

◆國文學會大會

七月一日(日) 於圖書館小講堂

◆多屋賴俊教授還曆記念祝賀會

七月一日(日)

國文學會大會の後、多屋賴俊教授還曆記念祝賀會を大谷ホールにおいて行なう。

佛教史學會

◆卒業論文發表會並送別會

一月二十七日(土) 於本學會議室

發表後藤島教授、北西助教より講評あり。五時半閉會。引續き「森つる」にて送別會を催す。

◆桂・修學院離宮見學

三月十二日(月) 十五日(木)

指導 藤島教授、北西助教

參加 名畑助手、他學生十六名

◆藤島教授學位受領

三月二十七日
主論文「我國古代に於ける淨土教思想の研究」

副論文「日本佛教史論攷」

◆新入生歡迎會並史蹟踏査

四月二十二日(日)

午前十時高野電停に集合、金福寺・詩仙堂・狸谷不動・北山御坊拜觀、北山御坊にて歡迎會

指導 藤島・稻葉教授・北西助教

參加 名畑助手他學生三十三名

◆藤島教授學位受領祝賀佛教史學會

五月三十一日(木) 午後二時

於圖書館講堂

公開講演

「日本淨土教史研究について」

講師 藤島教授

閉會後「東華菜館」にて祝賀會を催す
出席者

多屋教授・野上教授・北西助教、
名畑助手他先輩・學生五十七名

◆史蹟踏査

六月十七日(日)

午前九時平安神宮集合、厚生課主催の史蹟及び古美術探勝會に合流

指導 北西助教

參加 名畑助手他二十三名

東洋史學會

卒業生豫餞會

二月十四日(水) 午後五時

於圓山觀光會館別館

出席者

野上・三木兩教授、以下三十五名

離宮參觀

桂離宮 三月五・六・七日

各回五名

修學院離宮 三月五日

野上教授以下十五名

史蹟見學並新專攻生歡迎會

四月二十一日(土) 嵯峨方面

見學地 天龍寺並同塔中・清涼寺

歡迎會場 天龍寺

參加者

野上・三木兩教授、以下二十四名

なお歡迎會において新委員を選出

新委員

細川裕介、曲谷知宜、若槻俊秀

東洋史專攻四回生補導會

五月二十八日(月) 午後三時

於第五研究室

出席者

野上教授、滋野井・滋賀助手

四回生十一名

東洋史專攻三回生補導會

六月十二日(火) 午後三時

於東洋學研究室

野上教授より東洋史專攻者としての心構え、その他についての補導あり。

滋野井助手より研究室使用上の諸注意

並びに研究室圖書の説明あり。

出席者

野上教授、研究室員三名、三回生

六名

英文學會

講演會

六月九日(土) 午後三時

Japanese Architecture

アメリカ文化センター館長

Dr. John Edward Reinhardt 氏

出席者 杉平・佐々木現教授、中原講

師、學生約三十名

大谷學會

春季公開講演會

六月十五日(金) 於圖書館講堂

一、空觀について 安井 廣濟

一、現代社會の諸相とその

新しい問題點 藤田 義憲

一、ガンダーラ美術の思想的

背景について 佐々木教恒

一、明恵上人の三寶禮について

藤島 達朗

一、淨土文類聚鈔の性格

稻葉 秀賢